

平和旬間 2019

祈りのリレー

平和を実現する人々は幸い

祈りのリレーへの招き

「平和を実現する人々は幸い！」では平和のために何が出来るでしょうか？ それは祈る、ということです。

では何を、どう祈ったらいいでしょうか？ 自分の祈りにあわせて自分は何をしたらいいでしょうか？ この機会に考え話し合しましょう。そして自分の祈りを、場所を越え、時間を越えて、世界の兄弟姉妹の祈りにつなげるよう努めましょう。

東京大司教 菊地功

2019年8月 6日(火) 5:00 開始
2019年8月 15日(木) 24:00 終了



10日間の『平和』のための絶え間ない祈り
いつでも、どこでも、だれとでも、祈りをつないでいきましょう

【応募について】

- 期間中、いつでも何度でも参加いただけますが、一単位は30分とします。
- 開始の時刻は0分と30分とします。
- 祈りの形式は、特に定めません。場所は、病床でも、自宅でも、職場でも、聖堂でも。主の祈り、アヴェ・マリアの祈り、ロザリオの祈り、平和を求める祈り、あるいは自分のことばでお祈りください。
- 参加希望の時間帯が、他の人やグループと重なっていたとしても、どうぞご応募ください。
- 申し込み状況とお寄せいただいたお祈りは、東京教区のホームページでご覧いただけます。
- 今年の祈りのリレーは、毎日午前5時から午後12時までとします。

【応募方法】

- ファクシミリで 裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入の上 03-3944-8511 にFAX
- インターネットで heiwa@tokyo.catholic.jp にメール
- 郵送で 裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入の上 下記へ郵送
東京教区本部事務局 平和旬間委員会
〒112-0014 文京区関口3-16-15 (TEL 03-3943-2301)

平和旬間2019 にあたって

1981年、教皇ヨハネ・パウロ二世は広島で「戦争は人間の仕業です。戦争は人間の生命の破壊です。戦争は死です。」と訴えられました。この広島での平和アピールにこたえて日本の司教団は平和旬間を定めました。広島に原爆が投下された8月6日から8月9日の長崎の原爆投下をはさんで太平洋戦争敗戦に至る8月15日までの10日間を、とりわけ平和のために祈り、平和について学び、行動する期間としています。



平和を求める祈り

神よ、わたしを平和のために働く者としてください。
 憎しみのあるところに愛を、
 争いのあるところにゆるしを、
 分裂のあるところに一致を、
 疑いのあるところに信仰を、
 誤っているところに真理を、
 絶望のあるところに希望を、
 闇に光を、悲しみのあるところに喜びをもたらす者としてください。
 慰められるよりは慰めることを、
 理解されるよりは理解することを、
 愛されるよりは愛することを求めますように。
 わたしたちは与えるから受け、
 ゆるすからゆるされ、
 すべてをささげて永遠のいのちをいただくのです。

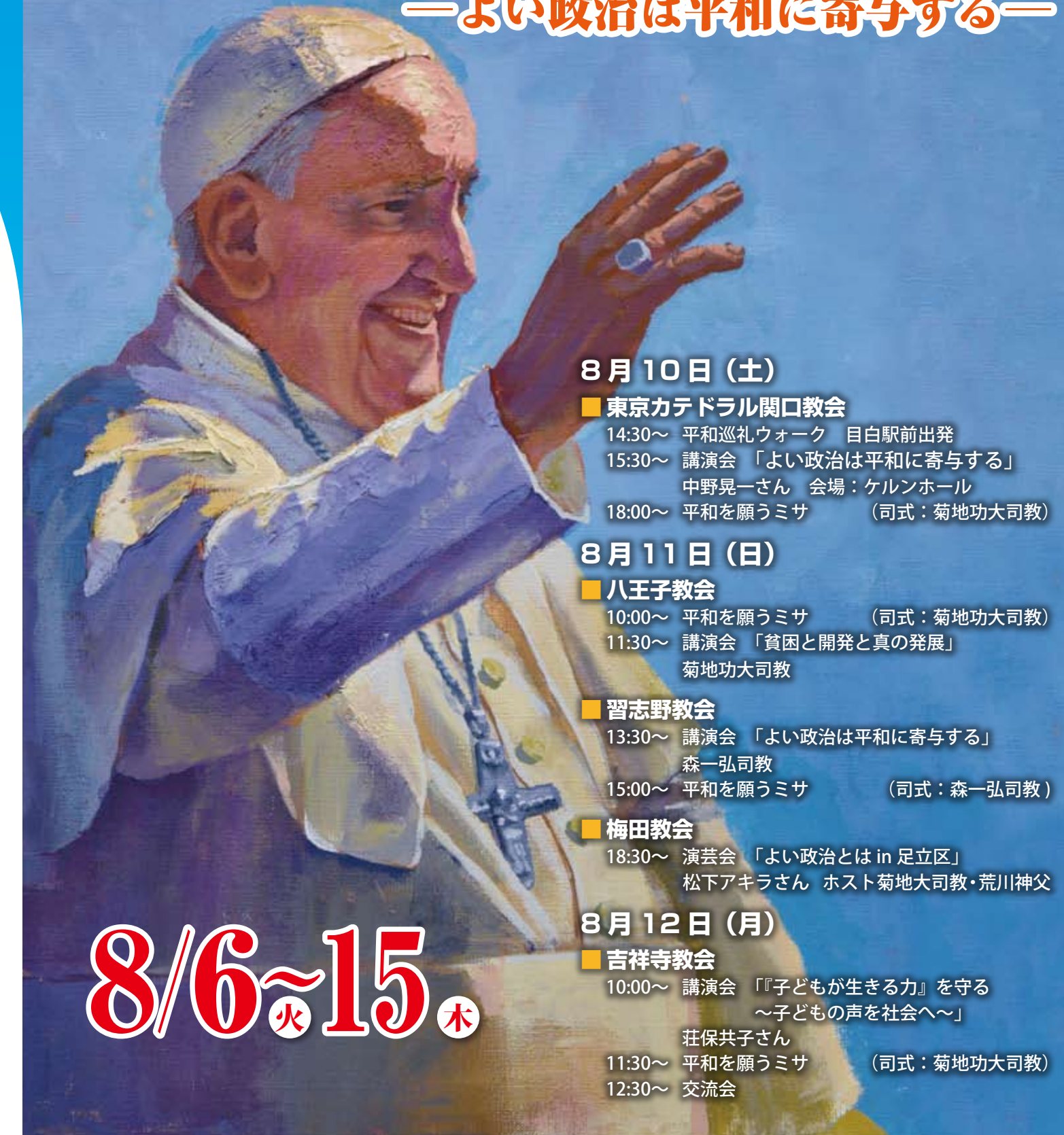
出典『カトリック儀式書 結婚式』(カトリック中央協議会)

連絡先：東京教区本部事務局 〒112-0014 東京都文京区関口3-16-15 TEL 03-3943-2301 FAX 03-3944-8511

平和旬間 2019

平和を実現する人々は幸い

—よい政治は平和に寄与する—



8月10日(土)

- 東京カテドラル関口教会
14:30~ 平和巡礼ウォーク 目白駅前出発
15:30~ 講演会 「よい政治は平和に寄与する」
中野晃一さん 会場：ケルンホール
18:00~ 平和を願うミサ (司式：菊地功大司教)

8月11日(日)

- 八王子教会
10:00~ 平和を願うミサ (司式：菊地功大司教)
11:30~ 講演会 「貧困と開発と真の発展」
菊地功大司教

■習志野教会

- 13:30~ 講演会 「よい政治は平和に寄与する」
森一弘司教
15:00~ 平和を願うミサ (司式：森一弘司教)

■梅田教会

- 18:30~ 演芸会 「よい政治とは in 足立区」
松下アキラさん ホスト菊地大司教・荒川神父

8月12日(月)

- 吉祥寺教会
10:00~ 講演会 「『子どもが生きる力』を守る
~子どもの声を社会へ~」
荘保共子さん
11:30~ 平和を願うミサ (司式：菊地功大司教)
12:30~ 交流会

8/6~15 木

カトリック東京教区平和旬間委員会